

4月2日

# 世界自閉症啓発デー

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。

また、日本では「世界自閉症啓発デー」からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、自閉症をはじめとする発達障害について多くの人たちに広く知ってもらおう機会としています。

## 発達障害とは

生まれつきの脳機能の発達のアンバランスさと、その人が過ごす環境や人間関係とのミスマッチから社会生活に困難が生じる障害です。

### 自閉症スペクトラム(ASD)

対人関係やコミュニケーションが苦手。こだわりや知覚過敏・鈍麻、パターン化した行動、興味関心の偏り等の特徴がある。

### 学習障害(LD)

読む、書く、計算等において特定の分野において極端に得意・不得意がある。

### 注意欠如・多動性障害(ADHD)

多動・多弁、衝動的、不注意などの特徴がある。



どんな接し方が良いのですか？

- ・理解できる言葉を使い、写真や絵を添えて説明する
- ・どのようにすればいいのか、できるだけの具体的に伝える
- ・抽象的な表現を避けて短い表現で伝える
- ・人混みや大きな音や光などの刺激の少ない安心できる環境を整える

発達障害のある方への配慮は多くの人にも役立ちます

例えば「場所の案内に文字だけではなく写真や絵などの視覚的な情報を組み合わせる」という配慮は、発達障害のある方だけでなく多くの方にも分かりやすいものになります。

自閉症をはじめとする発達障害を知ることで、理解をすることは、当事者だけでなく誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。障害のある人もない

人も共に暮らしやすい町にしていきたいでしょう。

発達障害かも…と思ったら

千葉県発達障害者支援センター CASでは発達障害全般に関する相談を行っています。未診断の方でもご利用いただけます。

申問千葉県発達障害者支援センター

ICAS ※予約制

☎043(227)8557

FAX043(227)8559

お子さんの様子で気になることはありませんか？

落ち着きがなくじつとしていない・目線が合いにくい・行動の切り替えに時間がかかる・こだわりが強いなど、お子さんの様子で気になることがありましたら、ロザリオ発達支援センターまでご相談ください。

療育に関する相談や各種制度の案内など、電話や訪問等での相談を行っています。

申問ロザリオ発達支援センター

☎(60)0625

FAX(60)0688